

職員による自己評価

A環境面

- ・環境面に関しては特に問題なし
- ・経年劣化してきたフロアマットの張替えが必要。
- ・設備で少し必要な物がある

B児童への支援内容

- ・機能訓練の支援の実施及び充実
- ・個々の特性に合わせたレクリエーションの充実

C関係機関との連携

- ・学校・相談支援とは連携が取れているが、もっと連携が必要。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・完璧とは言えないが出来ている

E非常対応

- ・マニュアルを各種制定。研修も有り。
- ・特変時の連絡・相談も出来ている。

保護者による評価

A環境面

- ・室内が広くてゆっくりと出来ると思う

B児童への支援内容

- ・リハビリ系の支援を増やして欲しい
- ・延長支援はできないか？

C事業所からの情報発信

- ・連絡は密に取れている
- ・お知らせ・変更等の発信もある

D非常対応

- ・荒天時の休所の対応のお知らせをもっと早くできないか？
- ・ケア的な事での連絡・報告・相談はしっかり出来ていると思う

事業所内での分析

【共通点】

- ・環境面での不満は特に無し。連絡や相談も出来ている。
- ・コミュニケーションも取れていて、色々な相談の支援も行えている。

【相違点】

- ・児童の支援以外の家族支援が必要
- ・情報発信について見解の違いがある。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・指導訓練室の広さ
- ・看護師配置の充実
- ・職員配置を厚く行っている。
- ・各種コミュニケーションツールを使用した連携・情報発信
- ・色々な相談に対する柔軟性

事業所の改善点

- ・日々の支援状況や報告連絡等をもっと積極的に行っていく。
- ・家族支援の強化

事業所の改善への取り組み

- ・専門的な支援を行う為の研修の実施
- ・SNS を元積極的に使い、情報の発信に努める。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・2024年12月より大栄管理株式会社からキッズわん株式会社へと変更となりました。ご利用者様・ご家族様におかれましては色々ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。幸いにもこの1年大きな事故やケガもなく無事に過ごすことができました。

改めてこの1年間を振り返り、もっと自分たちに出来ることがあったのではないかと、感じさせられました。これからも事業所に足りない事や改善すべきこと、実施に向け努力を重ねて、これからの事業所運営・児童の支援・ご家族の支援に活かして行こうと思います。

事業所名 キッズわんにじ

担当者 櫻井 浩樹